

乳がん検診 Q&A

Q 検診で異常なしと言われました。安心してよいですか。

A. どんな検査でも完璧ではありません。がんがあるのに診断できないこともあります。逆に、がんではないのに「がんがあるかもしれない」と言われる可能性もあります。継続して検診を受けることが大切です。

Q 乳がん検診で精密検査が必要と言われました。がんなのでしょうが…

A. 検診はがんの疑いがある人を探すのが目的ですので、がんであるとは限りません。医療機関で精密検査を必ず受けてください。乳がん検診の精密検査は、多方向からのマンモグラフィ撮影、超音波検査、しこりなどの疑わしい病変に細い注射針を指して中の細胞や組織を調べる穿刺吸引細胞診や針生検等を行います。

Q 胸を触っていたら、しこりを感じました。乳がん検診でがんかどうかを確認できますか。

A. しこりや乳頭からの出血等、自覚症状がある場合は検診ではなく医療機関を受診してください。

Q マンモグラフィ検査と超音波検査のどちらを受けたらよいのですか。

A. マンモグラフィ検査は石灰化や脂肪の中の小さなしこり、超音波は豊富な乳腺の中にあるしこりを見つけることが得意です。若い年代は乳腺が豊富なため、マンモグラフィ検査は適しません。

市町村の実施する乳がん検診は…

対象	40歳以上 *30歳以上の市町村もあります。
受診間隔	2年に1回 *毎年実施の市町村もあります。
検査方法	マンモグラフィ検査 *年齢により、超音波検査を実施する市町村もあります。

乳がん検診に関する情報は…

国立がん研究センターがん対策情報センター(がん情報サービス)
<https://ganjoho.jp/>

千葉県のがん情報「ちばがんび」
<https://www.pref.chiba.lg.jp/pbgnv/>

乳がん検診に関するお問い合わせは 各市町村

または

ちば県民保健予防財団へ

公益財団法人 ちば県民保健予防財団
健診事業部 地域渉外課 TEL.043-246-0265

ちば県民保健予防財団では、受診者のがん検診および精密検査の結果を市町村、精密検査実施機関と共有し、精度管理、統計・研究等のために活用させていただきますが、公表の際に個人が特定されることはありません。

ご同意いただけない場合は、検診時にお申し出ください。

発行：2021年3月

作成：公益財団法人ちば県民保健予防財団

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



GREEN PRINTING JPPI
この印刷製品は、環境に配慮した
原料と工場で製造されています。

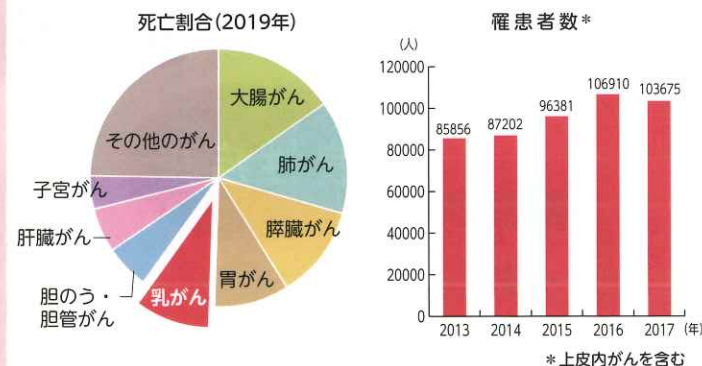
乳がん検診を 受けましょう

乳がん検診(マンモグラフィ検査)により、
死亡率が減少することが認められています。

早期発見・早期治療で**90%**以上が治ります。

乳がんの死亡・罹患状況

乳がんは、女性のがん死亡の第5位。罹患者は増加傾向にあり、11人に1人がかかると言われています。



出典：国立がん研究センターがん対策情報センター

乳がん検診の流れ

マンモグラフィ検査

乳房専用のエックス線検査です。

乳房を2枚の板で挟み、乳房全体を撮影します。病変が見つかりやすいエックス線画像を撮影するため、乳房をできるだけ平たくする必要があります。

そのため、検査時に痛みを感じる人が多くみられますが、被ばくを少なくすることができます。



超音波検査 (主に30~40代)

乳房の上から超音波を当て、反射波を画像化して診断します。痛みや放射線被ばくの心配はありません。



検査後 (約1か月後)

「要精密検査」「精密検査不要」のいずれかの結果が送付されます。

- 「要精密検査」の場合は、必ず医療機関で精密検査を受けてください。
- 「精密検査不要」の場合は、次回の検診を受けてください。
- 精密検査の結果は、今後の適切な検診のために、精密検査を実施した機関、検診を行った機関、市町村が共有します(個人情報保護法の例外事項として認められています)。



要精密検査

マンモグラフィ検査、超音波検査、穿刺吸引細胞診、針生検 など

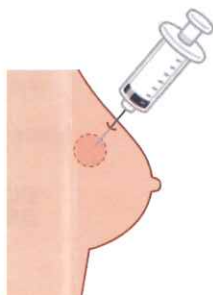


穿刺吸引細胞診

細い針を乳房の病変部に刺し、注射器で細胞を吸い取り、顕微鏡で細胞の状態を調べます。

針生検・マンモトーム生検

太い針で腫瘍の一部を塊で採取し、組織の中にがん細胞があるかどうかやその状態を調べます。



自己検診のススメ

次の検診までの間は、月1回、自己検診で乳房に小さな変化がないか、鏡の前でみたり、手で触って確認しましょう。

